第39回 皇后杯全日本女子サッカー選手権大会山形県予選会 実施要項

１．主催 山形県サッカー協会

２．主管 山形県サッカー協会女子委員会

３．期日 ①8月18日(金)②8月19日(土)③8月20日(日)　④9月2日(土)　⑤9月3日(日)

４．会場 ①②③：山形県総合運動公園サッカー場・庄内町八幡スポーツ公園サッカー場

④⑤：庄内町八幡スポーツ公園サッカー場

５．参加資格

1. 日本協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。
2. 2005年（平成17年）4月1日以前に生まれた女子選手であり、2017年8月9日までに本協会に登録（追加登録も含む）されていること。小学生は出場できない。また、中学生以下の選手だけの大会参加申込は不可とする。
3. クラブ申請制度の適用： 本協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームから移籍すること無く、上記(1）のチームで参加することができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、選手は、上記(2)を満たしていること。選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。但し、本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加（参加申込）していないこと。
4. 外国籍選手：5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
5. 移籍選手：本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加（参加申込）していないこと。

６．競技方法競技規則

1. ノックアウト方式で行う。
2. 試合時間は庄内・内陸予選は60分、準決勝、決勝は70分とし、ハーフタイムのインターバルは10分間とする。勝敗が決しないときは、準決勝までは延長を行わず直ちにペナルティキック方式により勝者を決定する。決勝戦は10分間の延長戦を行い、それでも決しない場合はペナルティキック方式により勝者を決定する。

７．競技規則

1. 競技者の数：11名

a. 交代要員の数：5名以内

b. 交代を行うことができる数：3名以内

c. ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：3名以内

1. ユニフォーム

a. 大会実施年度の本協会「ユニフォーム規程」に則る。

b. ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書（WEB登録）の際に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK用共）。

c. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。

d. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。

e. ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。

f. ストッキング（ソックス）の上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はストッキング（ソックス）の色と同じものに限る。

1. 懲罰

a. 本大会の予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。

b. 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

c. 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。

d. 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、県協会規律委員会にて決定する。

８．参加申込

1. 1チームあたり役員6名、選手25名を最大とする。参加申込した最大25名の選手の中から、各試合メンバー用紙提出時に選手最大16名を選出する。
2. 日本サッカー協会ホームページ（http://www.jfa.or.jp/）の［KickOff］からログインし大会エントリーを行う｡
3. 申し込み期限　7月27日（木）～8月9日（水）17時
4. 上記の期間以外申込みできない。また、申し込み完了後、修正はできない。

９．参加料 8,000円（受付時に大会本部で納入ください。）

10．組合せ 　県サッカー協会において抽選を行い各チームに通知する。なお、1～3回戦は内陸・庄内の２地区に分けて行い、昨年のベスト４のチーム(東北公益、FCべにばな、山形女子SC、レガーレ酒田)をシードとする。

準決勝・決勝戦の組み合わせはベスト４が決定した後、あらためて抽選を行う。

11．傷害保険

1. 試合中の負傷、事故については、当該チームで責任を持って対応すること。
2. 参加者全員は各チームの責任において傷害保険に加入していること。

12．監督会議 行わない

13．表彰　　　優勝、準優勝、第3位のチームに表彰状を授与する。

14．上位大会への参加資格

優勝チームは9月23日(土)から青森県で開催される皇后杯全日本女子サッカー選手権東北地域大会への出場権を得る。

15．その他

1. 副審については帯同審判制をとるので、帯同審判員１名準備すること。
2. 各試合60分前にマッチコーディネーションミーティングを大会本部で行う。メンバー

用紙、ユニフォーム(正副)、選手証を持参すること。

1. 問合先：山形県サッカー協会女子委員長　村上周市